

「科学雑誌で学ぶ日本語 II」 作文練習 05

木下大輔

2022 年 03 月 16 日

1 第一問

「実際に自然のある場所に身を置くのがいちばんだが、映像や写真で自然を見るだけでも効果はあるようだ。」という文がありました。「…だけでも…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「テストの結果には個人差があるが、大学生の場合なら、平均して 3 文を読みながら 3 単語を記憶できるという。」という文がありました。「…動詞 + ながら…」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「下線の引かれていない単語は無視してはいけないのに、無視できずに注意してしまっているのである。」という文がありました。「…動詞 + なくてはならない…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「カクテルパーティー効果はとても複雑であり、私たちの脳がどのようにしてそれを可能にしているか、まだ十分には解明されていない。」という文がありました。「…まだ…動詞 + ない」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「よほど訓練していないと、両方の話をきちんと理解することはできないだろう。」という文がありました。「…よほど…」を含む文を作りなさい。

6 第六問

「ゾーンの状態にあるときは、ボールが止まって見えたり、ハンマーの重さをまったく感じなくなったりするとアスリートたちは語るようだ。」という文がありました。「…まったく…ない…」を含む文を作りなさい。

7 第七問

「周りのことに注意を払えなくなり、逃げるべき場面で逃げ遅れたり、守るべき人を守れなくなったりするでしょう。」という文がありました。「…べき…」を含む文を作りなさい。

8 第八問

「やや信頼度は劣るものの、注意をコントロールする機能も回復する傾向がみられた。」という文がありました。「…やや…」を含む文を作りなさい。

9 第九問

「集中とは、『しばらくの間、ほかを無視しながら、必要なものに注意し続けること』であるから、カクテルパーティー効果はまさしく集中力のたまものだ。」という文がありました。「…まさしく…」を含む文を作りなさい。